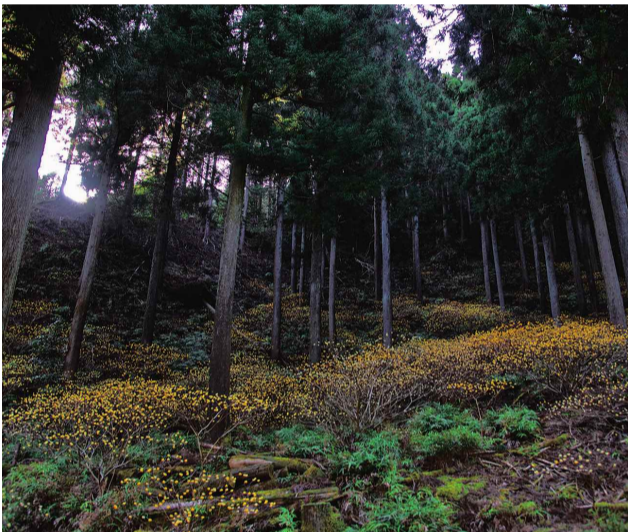


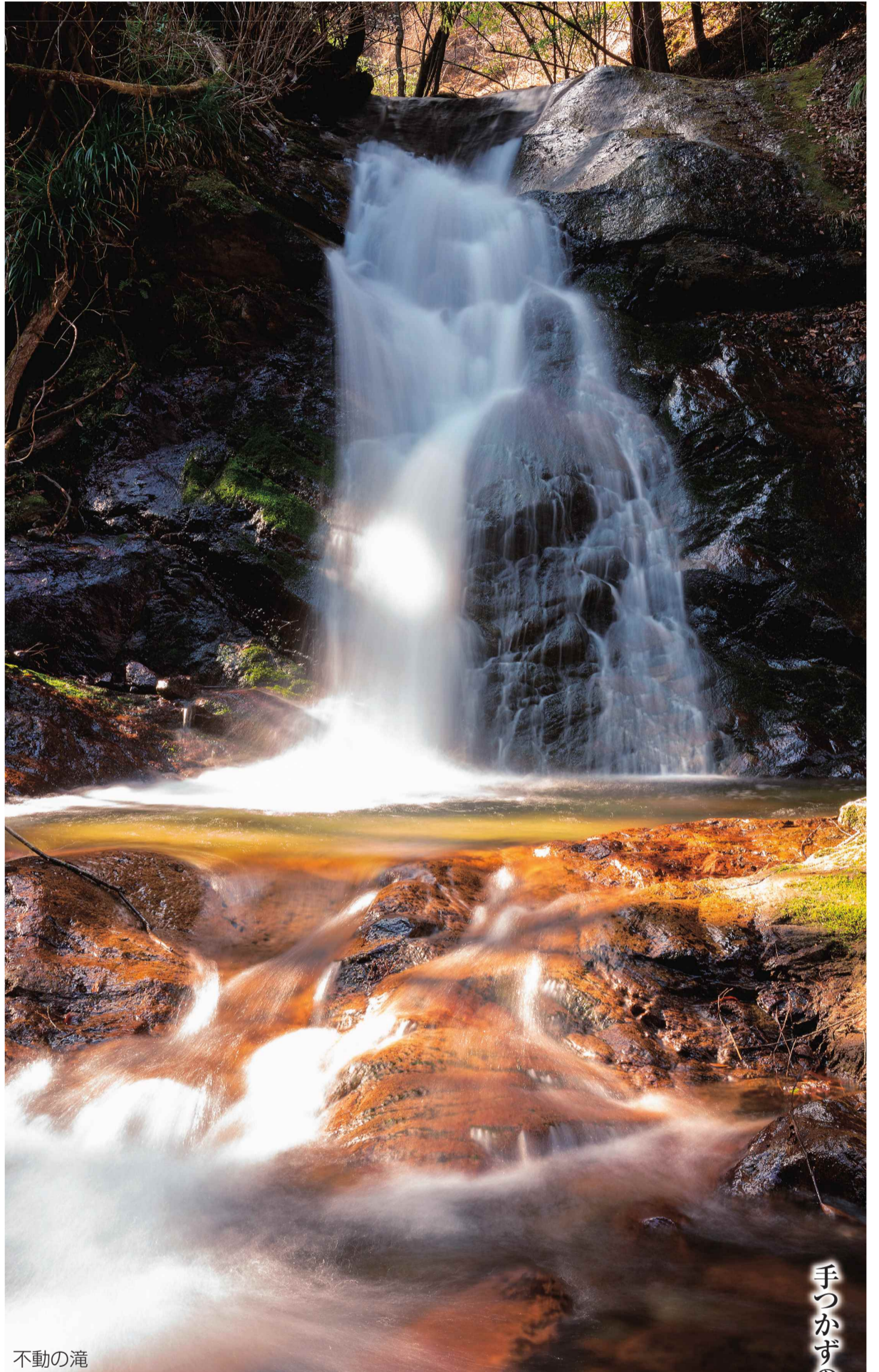
- 2 山口貴裕氏が新リーダーに
- 3 災害時に避難できる備えを
- 4-5 **特集** 身近な場所で身近な人とつながる
公民館へ行こう
- 6-8 街の話題/コラム/お知らせ



枝先が三つまたに分かれることから、ミツマタと名前がつけられた



県内最大級の群生地。見頃は3月下旬



不動の滝

手つかずの自然が残る
不動尻

日差しが地面を温め、寒さが和らぎ始める3月。大山の麓・不動尻では、半球型に花をつける「ミツマタ」が咲き始めます。日光にも似た金色の花は、まだ肌寒い山へ春を呼び込むように光っています。

不動尻広場から、沢に沿って登ると十数分。ザーザーと滝つぼを打つ、水の音に気がきます。落ち葉を踏みしめさらに進んだ先、目の前に現れるのは、大きな一枚岩に流れ落ちる不動の滝。清らかな白い水しびぎと黒々した岩の対比は、目を凝らすと、滝行をする僧侶の姿にも見えます。

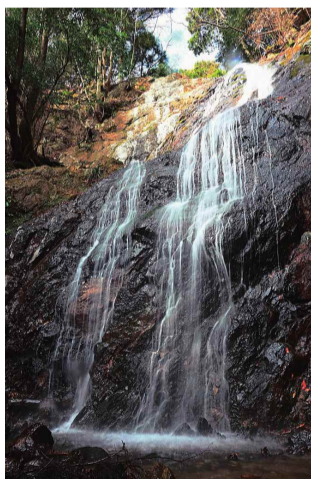
春の訪れを感じられる季節。身近な自然で日々の喧騒を忘れ、心と体をリフレッシュしてみるのもいいかもしれません。

☎観光振興課 ☎225-22020

映像を公開

幻の滝「白滝」

山あいに白い糸を紡ぐように流れることから、白滝と名前がつけられました。道のりが険しく、案内なしではたどり着けないことから、地元では幻の滝ともいわれています。



映像はこちら

不動尻周辺のマップ



広沢寺前駐車場～ミツマタ群生地 徒歩約70分
※傾斜や不整地、水辺などを通ります。歩きやすい靴など、しっかり準備して出掛けてください。